

関西大学 ボランティアセンター

Kansai university Volunteer center

さあ
はじめよう!!

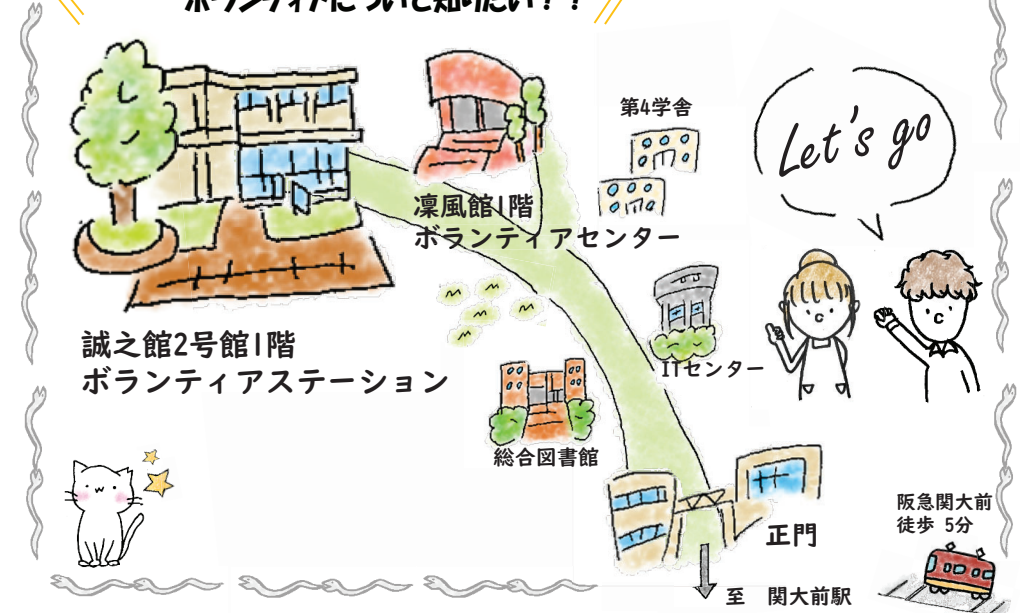


ぜひボランティアステーションまでお越しください。

ボランティアがしたい!

ボランティアについて知りたい!!

関西大学千里山キャンパス



公式LINE



@bus4049v



公式Instagram



Kansaiuniv.volunteercenter



HP



ぼらぼらBlog



関西大学ボランティアセンターでは、
各種SNSでボランティア・講座の最新募集情報をはじめ、
活動の様子など写真と一緒に掲載しています。
気になる方は是非チェックしてください。



みなさんとお会いできることを
楽しみにしております!



関西大学ボランティア団体マスコットキャラクター

関西大学 ボランティアセンター

〒564-8680

Tel : 06-6368-1121 (大代表)

Fax : 06-6330-3703

E-mail : volunteer@ml.kandai.jp

HP : www.kansai-u.ac.jp/volunteer/

千里山キャンパス以外のキャンパス窓口

高槻キャンパス：高槻キャンパスオフィス

高槻ミューズキャンパス：ミューズオフィス

堺キャンパス：堺キャンパス事務室

様々なイベントに参加し、
キャンドルのデザインを
一から考えたり
街を盛り上げるお手伝いを
しているよ！



吹田市の伝統野菜である
「吹田くわい」の植え付け
から収穫まで行ったよ！



ボランティアって
新しい一歩を

なんだろう??

踏み出してみよう!

こういった身近な活動も
ボランティア活動の
1つなんです！



関西大学の周辺や河川の
ゴミを拾って綺麗に
しているよ！



子どもと遊びながら
学べるイベントを企画して
いるよ！



え！
こんなことも
ボランティアなの!?



ボランティアって何!?



What's a
volunteer...??

ボランティアとは、明確に定義をすることは難しいですが一般的には自発的な意思に基づき、自らの利益を求めず他者や社会に貢献する活動と位置づけられています。

自発性

(他者に)言われなくても自ら進んでする

社会性・公益性

不特定かつ多数の利益に繋がる

無償性

対価を受け取らない活動

※有償ボランティア等、ボランティア内容によっては対価が発生する場合があります。

関大生に

聞いてみました!



(参考) 2023年度学生生活実態調査
発行: 関西大学 学生センター 学生生活支援グループ

Q1 大学入学後、ボランティアに

参加したことがある関大生の割合

15.5%

近年はメディアでも取り上げられているように、ボランティア活動は老若男女問わず活動できる身近な活動の一つとなっています。

Q2 ボランティアを通して得られると思うものは??



1. 多様な人との交流
2. 人の役に立てる経験
3. 社会課題の把握・解決
4. 学内外での友人ができる

ボランティア活動へのイメージは人それぞれ。実際にボランティア活動へ参加し、実感してみよう!

Q3 どんなボランティアに参加したい?

1. 子どもを対象とした活動
2. 地域活性化関係
3. スポーツ関係

ボランティア活動保険について

ボランティア活動中に活動者自身が事故にあったり、相手にケガをさせたりしたときに補償されます。ボランティア活動時の方が一歩の事故に備えて「ボランティア活動保険」の加入をお勧めしています。詳細は、ボランティアセンターHPをご覧ください。または、凜風館1階ボランティアセンターまでお問合せ下さい。

ボランティアセンターの 取り組み



ボランティアセンターでは、本学学生の公益に適った社会参画活動を支援することにより、学生の自主性と社会性の涵養に資することを目的としています。ボランティア活動情報を探したり、友人とふらっと「行ってみよう」ということでもOKです。みなさんとお会いできることをセンタースタッフ一同楽しみにしています。

ボランティア情報の収集及び提供

ボランティアセンターでは、学外のボランティア団体や行政から寄せられるボランティア情報を整理し、本学学生のみなさんにボランティア情報を提供しています。また、学内ボランティア団体へのボランティア依頼や、学外ボランティア団体の皆様からのボランティア募集などに関する相談に応じています。



ボランティアに関する相談 (ボランティアコーディネーターなど)

本学学生の「ボランティアって何だろう」という疑問や、ボランティア活動中の困りごとなどに、ボランティアコーディネーターとして職員や学生が相談に応じています。ボランティアについて少しでも興味のある方は、お気軽に誠之館2号館1階ボランティアステーションまでお越しください。

地域との連携事業の推進

吹田市、高槻市、堺市、大阪府の行政や社会福祉協議会などの連携や、「明日香村と関西大学との地域連携に関する協定」に基づいた活動など、“地域”の要請に応じたボランティア事業を推進しています。

◆連携事業: 吹田市 吹田くわいボランティア
奈良県明日香村 飛鳥ハーフマラソン給食ボランティア
大阪家庭裁判所 大阪家庭少年友の会学生ボランティアプログラム など



ボランティアプログラムおよび 講座・講習会の実施

当センターでは、ボランティア体験ツアー等の各種ボランティアプログラムを企画・運営しています。また、ボランティアに関わるきっかけ作りとしての講座や、コミュニケーション能力等のスキルアップを目指した講座を実施しています。

- ◆主なボランティアプログラム: 大学周辺の清掃活動・子どもと関わるボランティア・キャンドルイベントなど
- ◆主な講座: ボランティアセミナー・コミュニケーションスキルアップ講座
ボランティアテーマ別講座(ボラcafé) など



ボランティアセンター学生スタッフとは、「ボランティアセンター職員と共にセンターの運営事業に携わり、学生目線から学生のボランティア参加のきっかけ作りを行う」という理念のもと活動する団体です。

総勢**80**名以上の学生スタッフたちは自らもボランティア活動に参加し、関大生に魅力を伝えています。

ボランティアセンター学生スタッフ

『ボランティアの魅力に関大生に広めよう』



学生スタッフ

ボランティアはいい経験と呼んでくる！
普段の生活ではできない体験がたくさんできました。

信頼できる、素敵な友達や先輩後輩に出会えた！



学生スタッフ

学生スタッフって どんなことをしてるの??

- ・学生スタッフによるボランティアの情報紹介(ボランティアコーディネート)
- ・ボランティア体験ツアーの企画・運営

ボランティア体験ツアーって??

ボランティアしてみたい！という関大生の“一歩”を応援するために、学生スタッフが企画・運営するボランティアプログラムの総称です。

誠之館2号館1階
ボランティアステーションで

／／ どんなことができるの? ／／

- ボランティアについて相談ができるよ!
- ボランティア関連本を借りることができるよ!
- 学外のボランティア情報を知ることができるよ!



何かやってみたいと思ったら…!

ボランティアステーションでは、1人1人に合ったボランティアと一緒に考えて提案するよ!



関西大学ボランティアセンター
マスコットキャラクターまるくん

気軽に遊びにきてね!

関西大学ボランティアセンターでは、社会貢献活動を団体の活動として行っている学生団体を支援しています。

総勢**1000**名以上が多様な分野のボランティア活動を行い、多方面で活躍しています。また、ボランティアセンターでは地域の方からボランティア団体へのボランティア依頼も受け付けています! ※詳しくはボランティアセンターHPまで



関西大学ボランティア団体 (サークル)

『多方面で求められる ボランティアのチカラ』

ボランティア団体って どんなことをしてるの??

- ・各団体の活動理念に基づく活動※詳しくは下記をご覧ください。
- ・地域の方から依頼を受けたボランティア活動
- ・学内のボランティア活動紹介イベント「ボランティアフェスティバル」
- ・ボランティア団体紹介冊子「colors」の発行



ボランティア団体
所属学生

自分が人の役に立てたという自信がついた!

子ども達の笑顔とまた来てねの言葉が元気をくれます。



ボランティア団体
所属学生



学童保育

- ・児童文化実践サークル「うぶ」
主に吹田市内の小学校に訪問し学童保育で、ペープサート(紙の人形劇)等を披露しています。

- ・児童文化研究サークル「あかとんぼ」
主に吹田市内の小学校に訪問し学童保育でオリジナルの人形劇等を披露しています。

子どもにかかわるボランティア

- ・文化会「ユネスコ研究部」
ユネスコ憲章の理念のもとにボランティア活動をしています。

福祉

障がいのある方のサポート・手話・子ども食堂

- ・ボランティアサークル「チャレンジャー」
主に障がい者サポートのボランティアをしています。

- ・手話サークル「あっぷる」
手話について楽しく学び他大学との交流会や学園祭で手話劇などの発表をしています。

・「WEVO」

堺市を拠点に子ども食堂などのボランティア活動に取り組んでいます。

防災

子どもたちや地域の方への防災授業

- ・学生団体「KUMC」
「防災啓発」と「地域貢献」の活動を学生視点から取り組んでいます。

